

令和元年度 第2回内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

次 第

日時 令和2年2月27日(木) 午後3時～
場所 内灘町役場 408会議室

1. 開会

2. 議事

- | | |
|------------------------|-------|
| (1) 国の第2期総合戦略について | |
| ・長期ビジョン(令和元年改訂版)について | 資料1-1 |
| ・第2期総合戦略について | 資料1-2 |
| (2) 町の人口ビジョンの改訂(案)について | 資料2-1 |
| | 資料2-2 |
| | 資料2-3 |
| (3) 町の第2期総合戦略(案)について | 資料3-1 |
| | 資料3-2 |
| (4) 今後のスケジュールについて | 資料4 |

3. 閉会

内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会
委員名簿

氏名	所属	役職
眞鍋 知子	国立大学法人金沢大学 人間科学系	教授
田中 晴人	金沢学院大学大学院 経営情報学研究科長	教授
田中 徹	内灘町商工会	事務局長
脇田 琢也	石川かほく農業協同組合	営農経済部次長
中谷 勇	内灘町町会区長会	会長
水野 博幸	内灘町社会福祉協議会	事務局長
水野 千賀	内灘町女性協議会	会長
松田 聡	内灘町勤労者協議会	会長
中村 敏男	内灘町PTA連合会	会長
北川 ゆかり	保護者代表	
内藤 保英	内灘町観光協会	会長
岡本 正弘	津幡警察署	内灘交番所長
杉森 哲也	(学)金沢医科大学	総務部長
小西 利之	(株)北國銀行	取締役支店統括部長 兼公務金融室長
宮村 慎一郎	金沢ケーブル(株)	代表取締役社長
高桑 眞知子	石川県行政書士会	

国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年度改訂版）」について

1. 改訂時期

令和元年12月20日 閣議決定

2. 改訂主旨

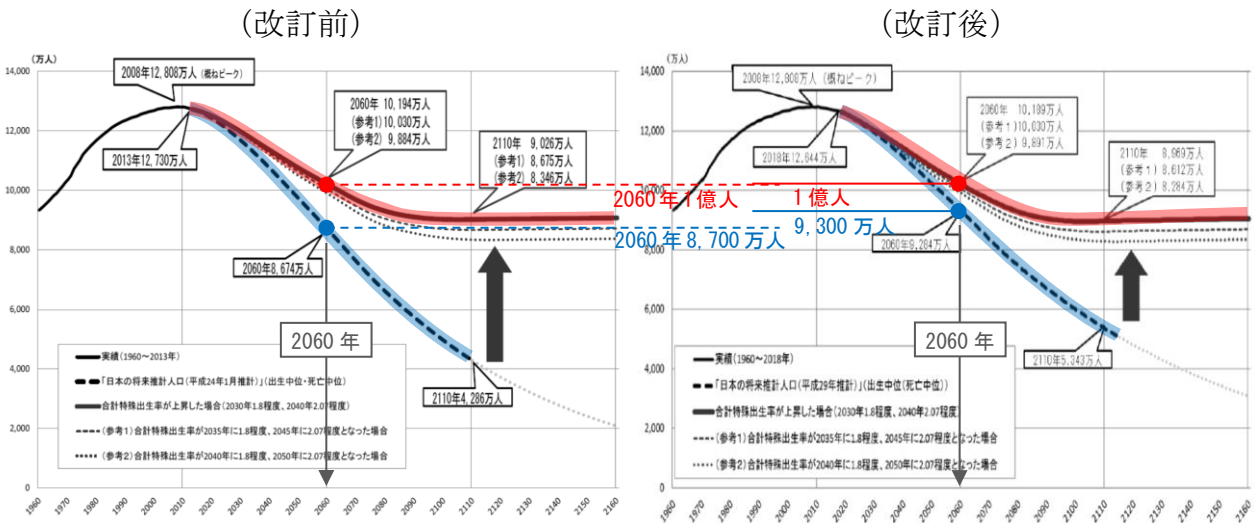
最新の数値データを基に、時点修正を行ったもの。

3. 主な改訂内容

- 社人研の推計を直近のデータに更新した。（※下図における青線）

	改訂前	改訂後
推計の基準値	2010年の国勢調査	2015年の国勢調査
推計結果（2060年の人口）	約8,700万人に減少	約9,300万人に減少

- 推計人口が上振れした要因として、2010年から2015年にかけての国勢調査結果で、各年齢における生残率が上昇したことが考えられる。（健康長寿）



4. 改訂後の将来展望

- 改訂前と同条件（合計特殊出生率が2030年に1.8程度、2040年に2.07程度に上昇）における2060年の推計人口は約1億人となり、改訂前とほぼ同数であった。このため、2060年に約1億人の人口を維持するという将来展望に変更はない。

（※上図における赤線）

国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

1. 策定時期

令和元年12月20日 閣議決定

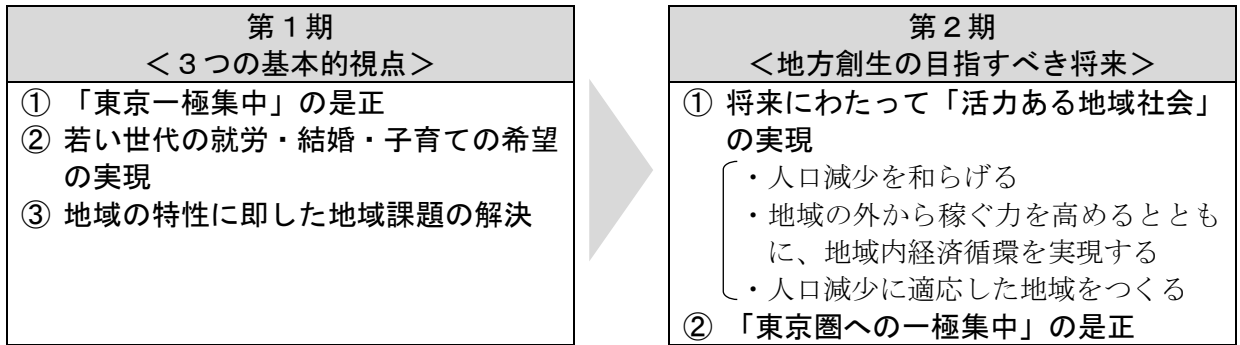
2. 策定主旨

第1期の検証を行い、優先順位も見極めながら、「継続は力なり」という姿勢を基本に、地方創生の目指すべき将来や、今後5か年の目標や施策の方向性等を策定。

3. 第1期からの主な変更内容

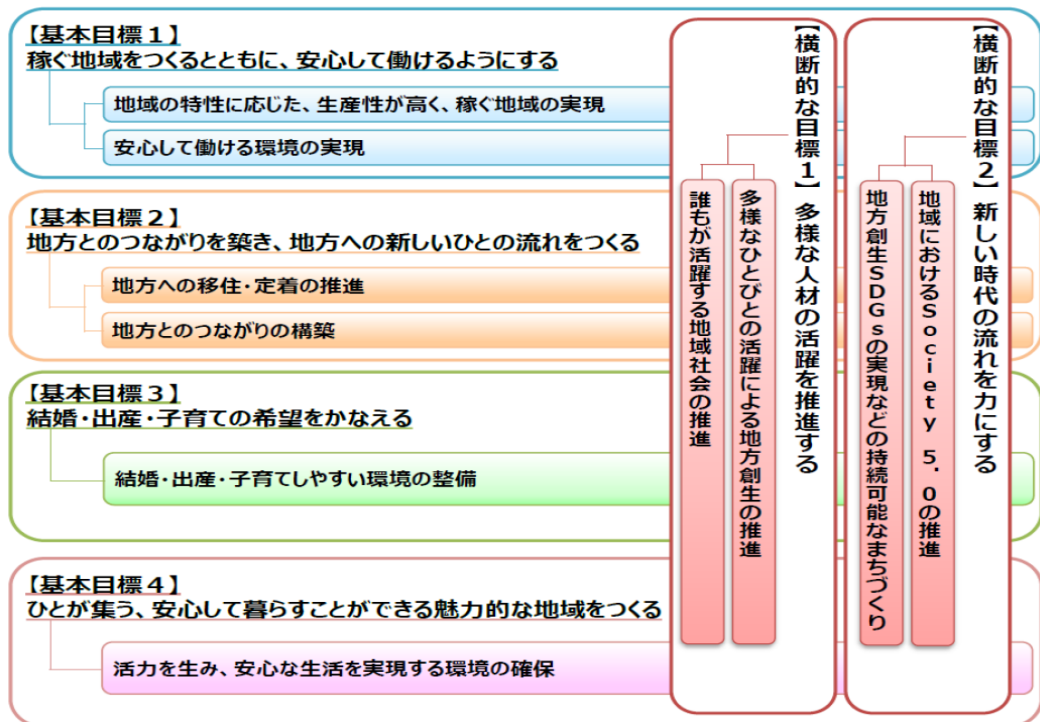
(1) 地方創生の目指すべき将来の設定

第1期での「3つの基本的視点」を、第2期においては「地方創生の目指すべき将来」として定める。



(2) 施策の方向性（枠組）の変更

第1期での「4つの基本目標」の枠組は維持しつつ、新たに2つの「横断的な目標」を掲げる。



今後のスケジュールについて

		R1年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年1月	2月	3月
国		● 基本方針 閣議決定						● 総合戦略 閣議決定			
町	推進本部			8/21 効果検証 策定方針					1/31 人口ビジョン 総合戦略案		● 策定
	ワーキング グループ						11/20 SDGs 勉強会				
	外部会議							12/16 効果検証 策定方針		2/27 人口ビジョン 総合戦略案	
	パブリック コメント										●—●
	議会										● 人口ビジョン 総合戦略案